

改修前の本堂で最後の法要

鬼子母神大祭・彼岸会法要

晴天に恵まれた三月二十

八日、子安鬼子母神大祭、彼岸会供養法要会が、平成の大改修前の本堂で厳修されました。

法要に先立つ法話で、住職英人上人が、熊本市・延壽院の濱田上人を紹介し、法話が始まりました。濱田上人は、お題目三唱後、平成二十八年度大荒行第参行を二月十日に成満しました。本妙寺下に十三軒あるお寺のひとつ、延壽院の濱田と申します。と自己紹介され法話を始められました。

私に仏が隠れている

本日は「私」という話をさせていただきます。結果を先にいます「私」を二十分後

濱田上人の法話



に「仏」の話に変えます。と話され、大荒行第参行に入られたのは沢山のご縁です。延壽院四〇〇年記念

延壽院は四〇〇年の節目を迎えます。記念で出来ることは無いか。四〇〇年目にいるお坊さんが修行に行けないだろうか。と数年前から考えていて、是非荒行堂に行こうと決心し、昨年四月十日に檀信徒の皆様

ハガキを送りました。

熊本地震発生

ハガキを出した四日後に熊本地震がありました。お寺も被害がありました。地震により、修行に行くという自分の気持ちも違う方向に向いて、またお寺自体もどう復旧していくか話が大きくなり、修行に行くか悩んでいる時に、檀信徒で二十八年度に亡くなられた方のご家族が、一〇〇日間荒行堂の中でご回向をお願いします。と要望がありました。三月十一日

大荒行堂でご回向

二十八年に亡くなられた方のご回向という大きな役目、これを地震があったから来年に回しますというのは、絶対にできない。今年亡くなつた人のために自分が行かなきゃ、と準備を始め

熊本日日新聞  
(有)熊日山鹿南販売センター  
山鹿市大宮町439  
阿蘇品 雅彦

社会福祉法人 大道福祉会

若葉保育園

理事長 阿蘇品 洋介  
園長

毎度ありがとうございます  
米・肥料・農薬・たばこ  
(全商品配達致します)  
**(有)あそしな米穀**

代表取締役 阿蘇品 和彦  
☎ (0968) 43-2526  
無料電話 0120-23-2526  
山鹿市大宮町641-2



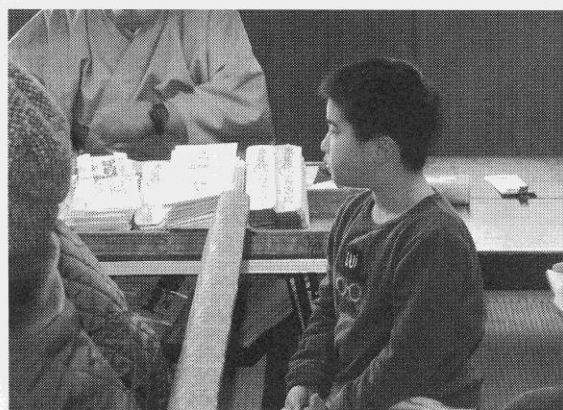
鬼子母神大祭参詣の子供

たら、縁があつて荒行堂に入ることができました。**荒行堂で感謝の気持ち**  
 荒行堂に行つてから、熊本から行僧さんが入行したとの驚き。荒行僧から熊本地震へのお見舞いやお寺に対する心配をいただき、私も三回目で、初行・再行の方々の後ろでお経を読む立場で、背中を押しながら頑張れとお経を読む立場ですが、前にいたお上人二人が



鬼子母神大祭参詣の子供

益城町に支援に行つてきましたと言われたので、頑張れという前に感謝の気持ちがあつたのが私の行のひとつでした。**東日本大震災七回忌**  
 二十八年が明けて、二十年は東日本大震災から七回忌という節目の年です。熊本の行僧も注目されましたが、東北の行僧さんも注目されました。年が明けた



鬼子母神大祭参詣の子供

ら東日本の話になつてきました。私も七回忌に行こうと思つて東北のお坊さんに、熊本から東北に参ります。と申し上げました。**東北で水行・木剣**  
 二〇〇日間の加持の力を以て東北に祈りを届けたいと、三月十・十一日に岩手県釜石市尾長浜海岸に向かつて水行、海に向かつて木剣を振つて修法を行つてきました。

婚礼・着付

# サンロード大住

山鹿市古閑 1286-3

☎ 44-6277



**お題目を再確認**

津波で家族を亡くされた夫人が近づいてきて、「熊本から来ていただいてありがとうございます。私は法華経の信者ではありません。」と告げられて、「南無妙法蓮華経は、阿弥陀様、お釈迦様、色んな形になられた仏様に通じる言葉です。」などと話され、南無妙法蓮華経と唱える人が一杯いました。ご婦人の声を聴いて、南無妙法蓮華経は大きいんだ。お題目の大切さを再確認しました。

**私に仏が隠れている**

漢字遊びです。「私」という漢字に「仏」という漢字が隠れています。普段の生活では分かりません。「私」から「一人」をはずすと、「仏」という漢字になります。私たちは一人

です。自分のことだけを考えると私のままです。一人では限界があります。自分を大きくするために信仰というものによって、心を解き放つて周りから聞こえてくる縁を大切に、耳から聞いて心にとめられるような自分を作り続けていかなければなりません。

**信仰で大きな人に**

頑張つて信仰をしつかり持つていけば大きな人になります。私という字に仏があるのに、心を自分の欲と我によって隠してしまう。妙法蓮華経は大きな言葉です。唱え精進されて、皆が集まる圓頓寺が法華の道場としてあるのは非常に貴重で、大切なことです。一人で頑張るのもいい、皆様が集まって心を出して信仰を見せ合うのもいいと思いま

**皆様と共に修行を**

お彼岸の大祭を機会に皆様もできる修行をして、大きな人になって下さい。今日一日、共に修行されることを祈念して、法話を終わらせていただきます。と話され、お題目三唱で法話を終わられました。

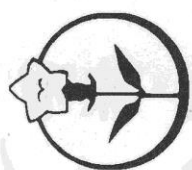
**春のお彼岸法要**

**仁王尊像魂抜き**

休憩後、住職英人上人ら五名のお上人の出仕で、お彼岸の法要が厳修されました。続いて延壽院の濱田上人による水行式が、檀信徒の団扇太鼓とお題目で見守る中行われ、水行後、住職英人上人、院首英知上人、大安

歴史と文化の街 日本一の装飾古墳と八千代座

山鹿温泉



清流荘 鹿門亭

〒861-0501 熊本県山鹿市下町1768  
 電話 山鹿 (0968) 43-2101(代)  
 ファックス (0968) 43-5153

仁王尊像の魂抜きを見守つ

### 現本堂で最後の法要 鬼子母神大祭



仁王尊像の魂抜き法要

寺・秋吉上人、龍王寺・福山上人が山門前に並び、仁王尊像の魂抜きの法要が行われ、院首上人が、立ってはいませんが半壊状態で修復不能の仁王像と、駐車場に崩れ落ちた仁王像の二体に、木剣を切つて魂を抜き（二ペー  
ジ写真参照）、住職上人が祈願文を読み上げました。



初講で写経する伊豆永さん（中）

婦人会事務局 伊豆永京子

## 大黒尊天祭 笑顔あふれる仮本堂

憲法記念日の五月三日、立教開宗七六五年護法報恩会と、山鹿温泉大黒尊天大祭が、仮本堂となった檀信徒会館で厳修されました。前日からそして朝早くからお手伝いをいただきました当番地区の皆様、ありがとうございました。ごさいました。護持会会長さんと婦人会会長さんの挨拶に続いて、

ていた檀信徒が本堂に戻り、現本堂最後の法要「鬼子母神大祭」が、住職英人上人を導師に、翌二十九日に仮本堂へ移される、鬼子母神尊像前で厳かに行われました。御大祭おちびつ、皆々

大祭終了後英人上人が挨拶し、お参りの檀信徒は檀信徒会見へ移動して昼食をいただくため、鬼子母神のお守りや特別祈祷のお札を手に帰って行かれました。正義の士人（編集委員・谷村）

平成十七年度～平成三十四年度

りっしょうあんこく  
立正安国

だいもくけちえん  
お題目結縁運動

日蓮宗



マルカメ醤油・味噌

灯笼しょうゆ

山鹿市中1000-2  
☎ 44-3131



日蓮大聖人様への報恩感謝  
 供養、大黒尊天様への供養  
 とすすみ、昼食のあと福引  
 になりました。ご参詣の皆  
 様、それぞれの福をいただ  
 かれ、笑顔がいつぱいの満  
 足の幸せな仮本堂になった  
 事と思えました。

私は普段から運がない方  
 と思っておりましたが、今  
 年は皆様と一緒に参加賞と  
 一般福引の賞品をいただい  
 たあと、思いもかけず福引  
 特別賞「盛文社印刷賞」の  
 商品券が当たったのです。  
 ケガ続きで皆様に迷惑ばか  
 りかけている私に、特別賞  
 が当たったのです。本当に  
 ありがとうございます。  
 これからも精進をしてまい  
 ります。

帰りには、院首英知上人  
 様のお話を聞くことが出来  
 ました。生まれてきた人間

は必ず亡くなります。そし  
 て後はどこに行くか。菩提  
 寺のお上人のお経に道案内  
 していただいで、あの世に  
 行きます。そして日蓮大聖  
 人様の所に行き、御先祖様  
 たちの所へ行きます。それ  
 をしっかり考えて信仰する  
 のが、本当のお寺のありか

ご住職の思いやりに感謝

山鹿市鹿北町 山本祥子



たです。とご教示いただき  
 ました。本当に良いことを  
 聴くことが出来たと思いま  
 した。今日も圓頓寺の行事  
 に参加することが出来まし  
 て、有意義な一日を過ごし  
 ました。

南無妙法蓮華經

新茶の香りが漂うこの季  
 節、お寺の本堂が改修され  
 るため、仮本堂の檀信徒会  
 館において最初の法要、立  
 教開宗七六五年法要と大黒  
 尊天祭が五月二日奉修され、  
 ありがたい読経に来福を祈  
 りました。

「始めに、栗原護持会会長、  
 瀬口婦人会会長さんが挨拶  
 され、住職英知上人、院首英  
 知上人、甘木大安寺・秋吉

J A 鹿本(株)鹿本広域福祉センター総合葬祭会館  
 やすらぎの里

天 寿 苑

〒861-0535 熊本県山鹿市南島1246(山鹿大橋そば)

TEL. 0968-44-0983

葬儀場・法事会館を併設した総合葬祭会館です

上人、唐津龍王寺・福山上人が入堂され、住職英人上人を導師に立教開宗護法報恩会が行われ、続いて、院首英知上人を導師に大黒尊天祭が行われました。今年の大黒様の洗体は英知上人が腰を痛めておられたため、英人上人が代理で行われ、一体一体清めておられました。大黒様くらしの五徳の中に、「衆人愛敬従恭敬」とあります。「たがいにくらしまい、なかよいくらし」。まさしく私も、こうありたいと願うばかりです。

本堂の改修工事も始まり、お寺様自体大変な時期にありながら、毎年恒例の福引お楽しみ会を実施していただいたことに、御住職の門徒に対する思いやりが身にしみ、感謝いたしております。

婦人会の方、当番地区の方々が作られたお弁当をいただいたあと福引会が行われました。参詣者全員に参加賞が渡され賞品が当たる福引から、子供福引がジャンケン大会であり、子供達

# 大黒尊天祭 グズマニアをいただいて

玉名市 渡邊一徳



グズマニアは五月三日の「開運福引」での特別賞、「婦人会会長賞」の鉢花で

に図書券とお菓子がプレゼントされました。特別福引ではありがたいことに、「圓頓寺住職賞」をいただくことができました。本当にありがとうございました。

す。三色の見事な花には、「いつまでも健康で幸せ」という花言葉が添えてありました。賞には別に原稿用紙も付いて参りました。

圓頓寺様の今回の法要には妻と二人で参詣致しましたが、いただきました花言葉を拝見しまして、改めて二人で感激致しました。グズマニアの花言葉には、「理想の夫婦」「あなたは完璧」「情熱」などもあるそうで

建設業  
砂利採取販売業  
コンクリート二次製品製造販売

有限会社 **阿蘇品組**

代表取締役 阿蘇品 豊

山鹿市中483  
電話(0968)44-7815

電気設備工事設計施工

有限会社 **中原電機商会**

熊本県山鹿市栄町298  
電話(0968)43-2087



すが、全てそう在りたいと思う言葉ばかりです。

圓頓寺様と私とのご縁は、妻、妻の母、妻の叔父一家がお世話になっていたことでした。私は渡邊家に養子として入り、初めて「日蓮宗」に接しました。妻の父親は、昭和十九年に戦死しましたが、私の父は神道の熱心な信者で、毎月の祭日には「神の教え」を聞く子供時代でしたので、日蓮宗



大黒尊天祭で合掌する参詣者

にもすんなりと入れたように思います。また、昨年六月には妻の母親が九十五歳で他界いたしました。私達には三人の息子と六人の孫がいますので末永く、当山にお世話になると思います。

今回の「熊本地震」では県内は様々な被害を受けました。被害の状況では、台地の方が川沿いの低地に比べて地盤が安定しており、地震にも強い傾向が見られました。当山も大きな被害を受けられましたが、台地上に建てられたことで、倒壊を免れたと考えられます。まさに、先人の知恵であるうと思われま。

今回の復興は、おりしも、日蓮大聖人ご降誕八百年と圓頓寺開創四百年祭への慶讃記念の「平成の大改修」となっています。この歴史



最初は「ゲー」、ジャンケン「パー」

# 孫の代役でジャンケン

山鹿市鹿北町 山本祥子

的な大事業に私共も御縁がありましたことは、大変ありがたくもつたない思いです。

今回の「開運福引」での特別賞には、当山と私ども一家との浅からぬ縁を感じております。少し歳を取りす

ぎましたが、これからもグズマニアの花言葉を実現できるように精進したいと思っております。お題目のご加護に改めて心から感謝いたしております。

南無妙法蓮華經

五月三日の大祭、大黒天祭では午後から恒例の福引大会があり、大人の一般福引に続いて子供ジャンケン大会行われました。今回は、お子様の参加が少なく、役員の方々のほからいで、参加するはずだった孫の代役で私が参加させていただきました。思いがけず特別賞となり、心苦しく思いながらもいただく事にいたしました。ありがとうございます

した。これからは、多くのお子様方の参加を願っております。

### 福引特別賞提供者

(順不同、敬称略です)

圓頓寺住職、同子供賞、福岡・妙教寺、甘木・大安寺、唐津・龍王寺、福岡・元寇園教会、妙教寺・松尾英勝圓頓寺本総代会、圓頓寺婦人会、鬼木信次郎、井上組、中原電機、原文雄、とらや商会、緒方仁市、阿蘇品組、松下仏壇店、盛文社印刷、喜久家、朝日新聞山鹿店、イタリー亭、熊本第一信金山鹿支店、井沢保険事務所、天寿苑、上田常人、(株)玄匠、池田設計事務所、日産プリンス山鹿店、味処花見坂、(圓頓寺から全員に参加賞をいただきました)



清正公様を仮本堂に安置



3月29日お祖師様を仮本堂に安置

### 本堂改修スナッフ



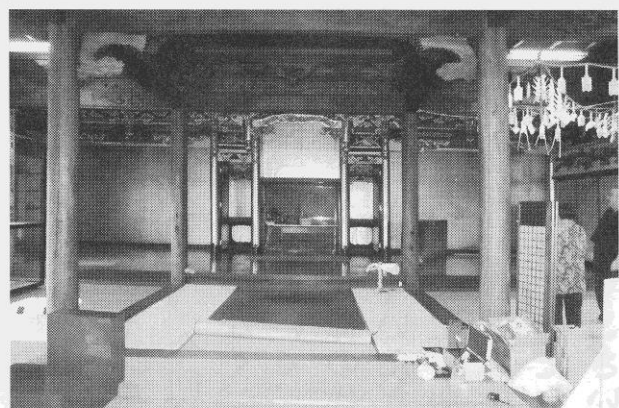
清正公様お厨子を運び出す



鬼子母神尊像を仮本堂に安置

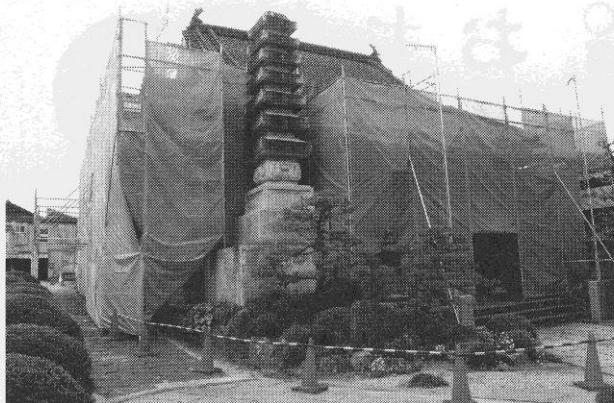


安全祈願する院首、玄匠社長、松尾上人ら



仏具等が運び出された本堂

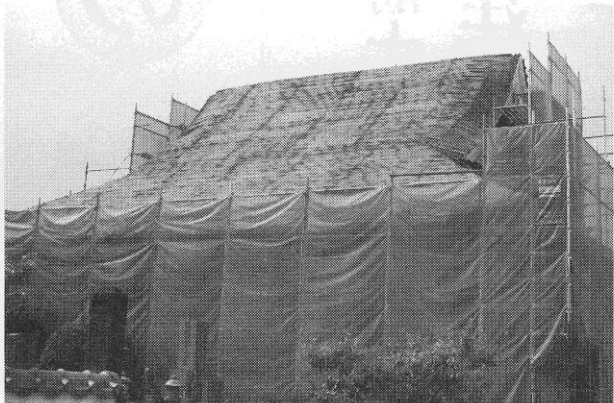




4月20日足場完成



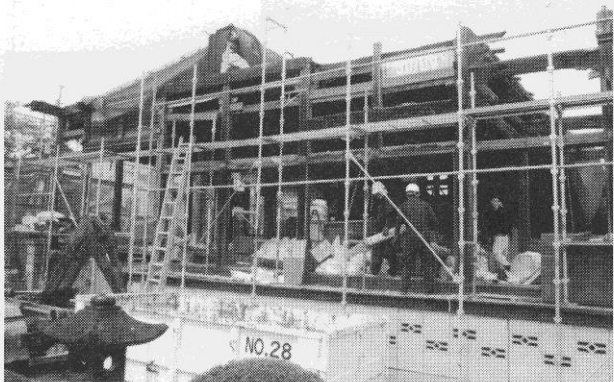
4月12日起工式で挨拶する栗原会長



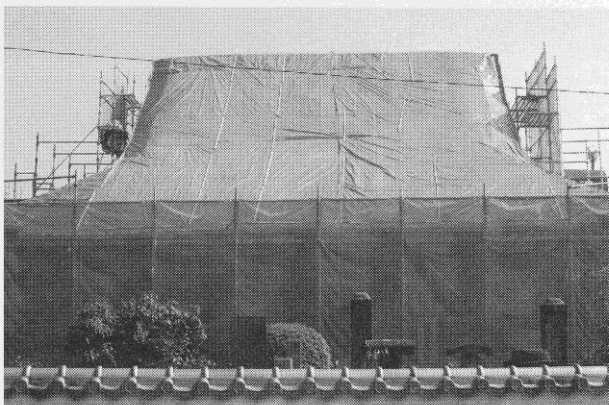
瓦が撤去されました



5月15日瓦撤去



6月13日解体工事



ブルーシートで覆われました

寺社建築設計施工・一級建築士事務所

株式会社 玄 匠

代表取締役 高橋 健二

〒830-0102 久留米市三潞町田川1728-2

TEL 0942-65-1866 / FAX 0942-65-1867

# お寺の行事

土用丑の日

七月二十五日午前十時

## お盆お施餓鬼法要

○当山では例年の通り、七月二十五日（火）に、ほうろく灸祈祷会、お盆お施餓鬼先祖供養法要を催します。

○特別の追善供養をささげるとともに、世界の恒久平和実現を祈る法要ですので、お家族そろって御参詣ください。

○五十回忌供養・お盆・先祖供養・初盆供養の塔婆供養御希望の方は、早めにお申込み下さい。

一、施餓鬼三尺塔婆供養 二、〇〇〇円  
一、特別六尺塔婆供養 五、〇〇〇円

○記念法話（午前十時）

○ほうろく灸祈祷は、九時三十分と十二時にいたします。

十月十三日（金）  
午前十時

## 御会式法要

宗祖日蓮大聖人がお亡くなりになった日で、大聖人の偉大なご生涯をたたえ、しのぶ大事な日です。

日蓮宗徒にとって一番大切な法要です。

御会式には御会式桜を奉納しますが、これは、大聖人が亡くなられたとき、時ならぬ桜の花が咲いたという故事にちなんでおり、全国のお寺で行われています。

十二月八日（金）

午前十時

## 荒神大祭

### お焚きあげ会

○一年間御護りいただいた三宝荒神（地・水・火）への感謝の法会。御先祖へ一年間の報恩感謝の供養をささげる日。

十二月

## 合同大掃除

護持会、婦人会、信行会  
地区世話人、墓地所有者

檀信徒合同奉仕

発行所

山鹿城趾

湯の町から

常明山 圓頓寺

熊本県山鹿市山鹿温泉五

☎ 四三二二四二四代

☎ 四四一五二〇〇

FAX・四三二七八二ハ

電子メール:a0115@orange.ocn.ne.jp

ホームページ:www.entonji.jp

非売品

編集・圓頓寺たより編集委員会

印刷所

山鹿市下町一八〇七

有限会社

盛文社印刷

☎ 四三二二六〇四

FAX・四三二一六〇七五

メール:info-seibunsha@hyper.ocn.ne.jp